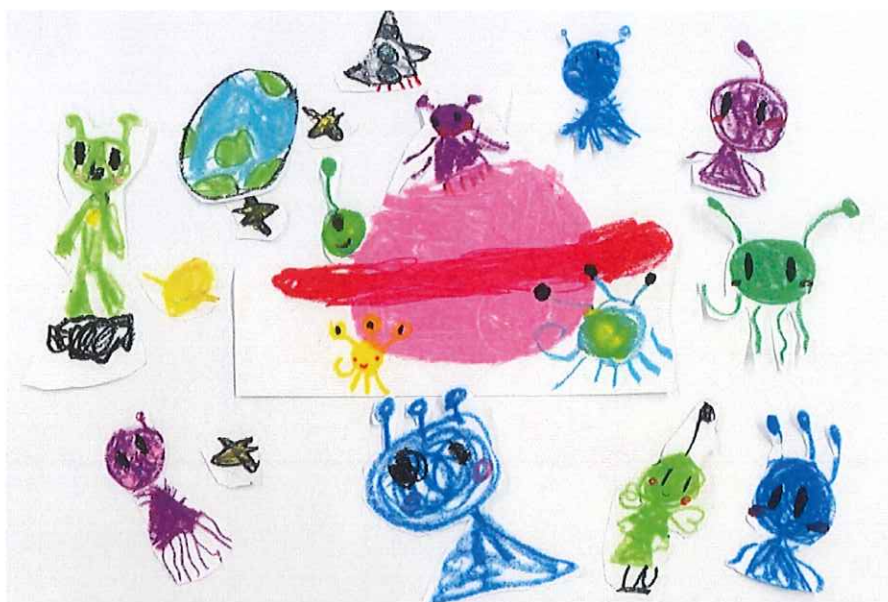


はっとこどもえん えんだより 2025ねん

4期：9月1日～10月13日



5歳児（宇宙）

社会福祉法人 種の会

幼保連携型認定こども園 はっとこども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail : hat@tanenokai.jp URL : <http://www.tanenokai.ed.jp/>

種の会 法人本部Mail : tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp



- ★ 9月1日（月）の給食は、非常食を食べます。
9月1日は「防災の日」です。また、この日を含む1週間が「防災週間」と定められています。**この日は**園に備蓄している非常食を食べます。災害時にはすべてが当たり前にあるわけではないこと、このような日もあるということ、非常時に備え「慣れること」を大切にしたいと思っています。
- ★ 9月6日（土）に、園主催の保護者懇談会があります
詳細はチャイルドケアウェブをご確認下さい。
- ★ 運動会は、10月4日（土）です（2～5歳児）
灘の浜小学校の体育館で行ないます。（現地集合、現地解散）
それに伴い、運動会のおけいこが始まりますので、9：15までの登園のご協力をお願いします。また、ケガ防止の為、こまめにツメを切ってください。おひさま組は、家庭保育のご協力をお願い致します。



運動会へ向けて

園長 藤原^{ふじわら}

まだまだ暑さが続いています。9月に入るといよいよ運動会に向けた取り組みが本格化します。はっとこども園の運動会は、子ども同士の関わり合いを重視した種目内容や練習方法となっていますので少しだけご紹介させていただきます。（※到底1ページ内では語り尽くせませんので、ご興味・ご関心のある方は、ぜひ職員にお声がけください！）

【5歳児のやりきる組体操】

その名の通り、練習中も本番当日も、大半の技を「誰と組むかは決めない」「その場で子どもたち同士が判断し、形をつくる」というものです。「誰と組むか」「誰が上か下か」など、トラブルや葛藤が生まれる場面もありますが、それこそが大きな学びの機会です。揉めるたびに話し合いをしていきます。話し合いを重ねる中で、誰とでも組めるようになり、言葉を交わさずとも阿吽の呼吸で息を合わせてやりきったりする姿が見られるようになります。

本番では、スムーズにできる姿以上に、戸惑いながらも自分たちで形をつくりきる姿に、ぜひ目を向けていただければと思います。

【4歳児のパラバルーン】

子どもたちは職員が演じた振り付けビデオを見て、すぐに動きを覚えていきます。しかし、覚えて演じるだけでは教育とは言えません。自分たちの演技を撮影し、それを見ながら子ども同士で評価を含めた話し合い（振り返り）を行います。この振り返りこそが、教育の核となる部分です。録画→振り返り→改善というサイクルを繰り返す中で、話し合いの質が少しずつ高まり、それに伴って演技の質も磨かれていきます。

【3歳児の仲間あつめ】

2人組やグループで輪になるなど、子どもたちは他者との関係の中で自分の振る舞いを懸命に考え、動こうとします。この仲間あつめでは、大人が思う以上に、子どもたちの心の中にさまざまな葛藤があります。また、関わりにおいてトラブルも生まれますが、任せていく過程の中で、子どもたちは自分たちなりに自分たちで解決しようとする力を育んでいきます。

【2歳児の競（協）技】

目標を共有しながら、2人組の関係性の中で相手を意識し、自己発揮できるような内容にしています。一人ひとり異なる姿があり、子どもたちのやりとりが見どころです。小さな関わりの中にも、成長の芽がたくさんつまっています。

子どもたちは、関わり合いやぶつかり合いを通して、友達を意識しながら、自ら考え判断する力を育んでいきます。だからこそ、本番の姿だけでなく、その過程こそ教育保育の本質があります。練習を重ねる中で、子どもの数だけ、その子なりの喜びや葛藤、悔しさや嬉しさが生まれます。そうした経験は、きっと子どもたちの大きな財産になることでしょう。



9月1日 防災の日

副園長 原

1923年の関東大震災では、10万5千人を超える方々が亡くなり、行方不明となるなど、大きな被害がありました。この震災を教訓に、台風・豪雨・地震・津波などの災害に備える意識を高めるため、9月1日は「防災の日」と定められました。

園ではこの日に合わせて、避難訓練の実施や、給食に非常食を取り入れるなど、防災・減災への意識を育む取り組みを行っています。非常食を食べることで、普段の食事のありがたさを感じるとともに、「量や味」「腹持ち」などを確認し、今後の備蓄の参考にもしています。また、消費期限を意識して使用することで、サイクル備蓄の実践にもつなげています。（※備蓄品の内容は、玄関のお知らせボードに掲示しています。）その他にも今回は、幼児の子ども達を対象に避難袋の中身と一緒に見ながら、どんなものが入っているか確認したり非常の時にあったら嬉しいもの（安心できる物）は何か考えてみたりします。乳児クラスは職員が中身の確認をしながら、子ども達が安心できるものは何かを考えて入れてみます。

さらに園では、BCP（事業継続計画）の作成にも取り組んでいます。BCPとは、自然災害や感染症などの緊急事態が発生した際に、園児・保護者・職員の命を守りながら、保育をできるだけ早く再開するための計画です。

このBCPに基づき、毎月の避難訓練では火災・地震・津波などを想定した避難を行い、「お・は・し・も・よ・ち（押さない・走らない・しゃべらない・戻らない・よく聞く・近寄らない）」の約束を確認しています。年に一度は消防士さんに来園いただき、子ども達は防災についてのお話を聞き、職員は水消火器を使った訓練をしています。その他、建物内の安全確認も行っています。



また、当園は高潮浸水想定区域に位置しておりますので、台風などの災害時には潮の満ち引きに注意をしていきます。神戸市が2023年3月に津波対策を完了したことで、南海トラフ巨大地震による「1000年に一度レベル」の津波も届かないとシミュレーションされていますが、万が一に備え、津波避難訓練は今後も継続して実施していきます。今後は近隣の小学校との連携も強め、小学校への避難訓練も行っていきたいと考えています。

いつ、どこで、何が起こるか分からない今だからこそ、私たちは子ども達の命を守る責任を胸に、職員一人ひとりが高い意識を持ち、迅速に行動できるよう、日々訓練を重ねてまいります。



○さい
おひさまぐみ

たけなか だかはし
竹中 高橋
かとう おくにし
加藤 奥西

0歳児 4期：夏から秋へ（9月1日～10月13日）

- 【ねらい】 それぞれにあった生活リズムのなかで、季節の移り変わりを感じる
- 【うた】 ♪とんぼのめがね ♪やまのおんがくか ♪おおきなたいこ など
- 【わらべうた】 おてぶしてぶし・くまさんくまさん・ここはてっくび など
- 【室内活動】 クレパス・シール・絵の具遊び（赤）
感触遊び（小麦粉粘土・片栗粉・春雨・寒天など）
- 【戸外活動】 ミニ園庭・園庭遊び・水遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）
- 【異年齢交流】 乳児交流・クローバーデイ
- 【栽培】 冬野菜の苗植え（カブ）
- 【食育】 かぼちゃ（9月） ※内容は変更になる場合があります



夏を味わいました

食育を通してスイカに触れたり、プールや寒天、氷などの感触遊びを楽しんだり、蟬の抜け殻を観察し触れたり、夏をたくさん感じることができました。

スイカの食育では、大きなスイカを目の前に驚きながらも触れて、目の前で切ってもらったスイカを美味しく食べることができました。

プール遊びでは、全身で水の冷たさを感じる経験に慎重になる姿が見られたり、いつもと違った水の感触に不安で泣いたりする姿が見られました。しかし回数を重ねていくことで、水の冷たさを心地よく感じ、プールの中に座って水面を叩いたり、スコップで水をすくったりしながら楽しむ姿が見られました。4期でもいろいろな活動を通して、子ども達と季節を感じられるようにしていきたいと思います。



絵の具に触れたよ

赤色と黄色の絵の具を使って排出遊びをしました。初めてのことに戸惑いもあるようでしたが、手のひらで絵の具に触れることができていました。紙の上で広がっていく様子に驚いた表情をしたり、両手を合わせて絵の具の感触を味わったりする姿が見られました。これからも排出遊びを通して絵の具の感触や色の広がりなどを楽しむことができたらしと思います。



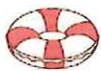


1さい
おひさまぐみ

たけなな 竹中
かとう 加藤
たかはし 高橋
おくにし 奥西

4期:夏から秋へ(9月1日~10月13日)

- 【ねらい】 季節の移り変わりを感ぜよう
触遊びを楽しもう
- 【うた】 ♪とんぼのめがね ♪やまのおんがくか ♪つき
♪おおきなたいこ ♪おおきなくりのきのしたで など
- 【わらべうた】 おてぶしてぶし くまさんくまさん ここはてつくび など
- 【室内遊び】 触遊び(春雨・寒天・片栗粉など) 絵の具遊び(青)
クレパス(3原色) シール貼り
- 【戸外遊び】 園庭遊び・水遊び・散歩(HAT内・近隣の公園)
- 【異年齢活動】 乳児交流・クローバーデー
- 【栽培】 冬野菜の苗植え(カブ) 花(コスモス)
- 【食育】 かぼちゃ(9月) ※内容は変更になる場合があります



プール遊び

プール遊びをしました。冷たい水にたくさん触れて、全身で水の心地良さを味わっていました。最初は慎重に水に触れる子や、初めから大胆に遊ぶ子など様々な姿が見られました。お気に入りの玩具で遊んだり、シャワーの水を浴びることを楽しんだり、笑顔いっぱい水遊びを満喫していました。回数を重ねるごとに水にも慣れ、思い切り体を動かしてダイナミックに遊ぶ姿が増えてきました。夏ならではの遊びを楽しんでいました。



触遊び

小麦粉粘土・寒天・片栗粉・氷など、さまざまな触遊びをしました。冷たさや柔らかさ、プルプルした不思議な感触を味わいました。最初は指先でそっとつついてみたり、初めから両手いっぱい握って感触を楽しんだりする子ども達の姿が見られました。色々な手触りに驚いたり、笑ったりしながら、それぞれのペースでじっくりと遊び、感触の面白さを十分に味わっていました。





2さい
なぎさぐみ

まえだ いずみ こばやし
前田・泉・小林

4期 運動会に向けた期（9月1日～10月13日）

- 【テーマ】 夏から秋への季節の移り変わりを感ぜよう
- 【室内活動】 マーカー・絵の具（黄・青）・のり・楽器
- 【戸外活動】 散歩（HAT内・近隣の公園）・ボディペインティング
※気温によって考慮します
- 【うた】 ヲうんどうかい ヲつき ヲとんぼのめがね など
- 【わらべうた】 いっちくたっちく・もぐらどん・くまさんくまさん など
- 【集団遊び】 2人組を意識する活動（パフリング・コーンなどを使ってよーいドン）
- 【異年齢交流】 クローバーデイ・乳児交流
- 【栽培】 冬野菜の苗植え（子ども達と野菜を決めます）
- 【食育】 梨とりんご（9月）



夏の遊びを楽しんだよ！

プール遊びや、寒天・春雨・わかめ・氷などの感触遊びを楽しみました。プール遊びでは、はじめは怖がっていた子もいましたが少しずつ水に慣れ、アシカ歩きやジャンプ、ボール集めなどをしながら、お顔に水がかかってもへっちゃらでダイナミックに遊ぶことができていました。

感触遊びでは、感触を楽しむだけでなく、カップやスプーンを使い「かきごおりです！」「やきそばもあるよ！」などに見立て遊びが広がっていました。まだまだ暑い日が続きますが、いろいろな遊びを取り入れていきたいと思います。



運動会に向けて

日々のムーブメントやゲーム遊びで、2人組になったり、お友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じたりしながら遊んでいます。「位置について、よーい、ドン！」で走るかけっこもとても楽しんでくれている子ども達です。これからも楽しみながら、運動会に向けて子ども達のイキイキした表情を引き出していきたいと思います。





ひらぐり きかちと
平栗・坂本

☆☆☆☆4期（9月1日～10月13日）☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

- | | |
|-----------|--|
| 【テーマ】 | 季節の行事を楽しもう～お月見・運動会～ |
| 【絵画・制作】 | お月見ごっこ～お団子をつくろう～
絵の具～筆遊び～ |
| 【うた】 | ♪とんぼのめがね ♪虫のこえ ♪つき
♪山の音楽家 ♪ケンカのあとは ♪さんぽ |
| 【運動会に向けて】 | リトミック・人数集め・運動会競技 |
| 【農育・食育】 | 冬野菜の苗植え・お月見クッキング |
| 【戸外活動】 | 散歩（近隣の公園） |
| 【絵本】 | お月見おばけ とんぼのあかねちゃん |



色水でジュース屋さん

絵の具を使って色水遊びをしました。子ども達はペットボトルに赤・青・黄の好きな色水を入れて「青がいい」「赤にする」と嬉しそうに色を選びます。最初1色だけを楽しんでいましたが、遊ぶうちに「緑になった」「赤と青を混ぜるとどうなる？」と色の変化に気付き、友達の作った色にも興味を示していました。「こんな色になったよ！」と笑顔で見せてくれる姿もあり、できあがった色水にキャップを付けるとジュースに見立て、友達と一緒に出かけごっこをしたり、飲むまねをしたりと遊びが広がっていました。



プール

待ちに待ったプール遊び。朝から「プールバック持ってきたよ！」と嬉しそうに見せてくれる子ども達。期待に胸を膨らませている様子が伝わってきました。プールでは、立ってプールの中を歩くことから始まり、犬歩き、アシカ歩き、ワニ歩きへとだんだん水面に顔を近づけていきました。自由遊びではじょうろで水を掛け合ったり、バケツに水をいれてごっこ遊びをしたりと、思いきり水に触れて楽しむ姿がたくさん見られました。





きさき いけがみ
笹井・池上

4期（9月1日～10月13日）

- 【テーマ】 秋の訪れ（運動会・お月見）
- 【絵画・制作】 お月見製作
- 【うた】 ♪つき ♪むしのこえ
♪てのひらを太陽に ♪はしるのだいすき
- 【運動会に向けて】 パラバルーン・かけっこ
ルールのある遊び（くぐってとんで）
- 【農育】 さつまいもの水やり・追肥
- 【食育】 お月見クッキング
- 【絵本】 おつきみうさぎ・よーいどん



雨の絵を描いたよ

傘づくりや雨遊び、てるてる坊主づくりにカタツムリの折り紙と“梅雨”をテーマにたくさんさんの経験をし、雨を絵の具で表現してみました。透明の雨から色のついた雨に変化すると「かわいい雨になった」と嬉しそうな表情を見せてくれました。上から絵の具を垂らし、太い線ができると「強い雨」細い線ができると「優しい雨」と色々な雨を表現することができました。垂れた絵の具がシートに溜まると、「水たまりができてる！」とわくわくした良い表情の子どもたちでした。最後には、傘をさした子ども達の写真を持って遊びました。「傘をさしているから濡れないよ」「一緒にお散歩しよう」とお友達との会話を楽しんでいる姿もありました。



夏野菜でピザ作り

春から大切に育ててきたトマトときゅうりを使ってピザを作りました。包丁を使う際には、猫の手のルールをしっかりと守り、慣れない包丁にドキドキしながらも、切ることが出来た野菜をみて「切れた！」と嬉しそうな表情の子ども達。生地が見えなくなるまで具材をいっぱい乗せ、素敵なピザがたくさん出来上がりました。

「トマトが一番おいしい！」「そら組さんが育てたきゅうりやで」と自分達で育てた野菜を美味しく食べることができる喜びを感じることができました。





5さい
かもめぐみ

ふくおか まつだ
福岡・松田



4期（9月1日～10月13日）



- 【テーマ】 秋～季節の変わり目を感じよう～
- 【絵画・造形】 絵の具を使った絵画、お月見
- 【季節の遊び】 ボディペインティング
- 【うた】 ♪とんぼ ♪レッツゴーいいことあるさ ♪虫のこえ ♪月
- 【ピアノカ】 だいすきなパン・かえるのうた
- 【運動会に向けて】 組体操・競技・リレー
- 【農育・食育】 冬野菜の種植えと水やり お月見団子クッキング
- 【絵本】 いまのきもち は どんないろ？・おつきさまはどこいった？



水遊び～プール～

プールの日は着替えも片付けもいつもより一段と早く終え、楽しみでたまらない様子が感じられました。「キャー」「冷たい！」と言いながら嬉しそうに水に浸かり、とても良い表情で遊んでいました。後半からはそら組・かもめ組合同で「かに」「かめ」「いるか」の3つのクラスに分かれ、子ども達自身でクラスを選び、意欲別に行ないました。玩具を使って遊んだり、少しずつ水面に顔を近づけられるようになったり、思いきり潜って泳いだりと、それぞれのペースで楽しむ姿がみられました。

お泊まり保育

かもめ組の一大イベントである、お泊まり保育がありました。オリジナル T シャツを着て朝からワクワク・ドキドキが止まらない子ども達。元気いっぱい1日がスタートしました。宝探しやスイカ割り、カレークッキングにキャンドルファイヤー、暗闇探検など様々なイベントがあり、一つひとつを全力で楽しむ姿が輝いていました。就寝時には寂しくなってしまうこともありましたが、子ども同士で励まし合い、最後までやりきることができました。

お泊まり保育に向けて、友達とたくさん話し合いをしてきました。意見を出し合い、時にはぶつかりながらも子ども同士で折り合いをつけ、譲ったり譲ってもらったりする経験を通して友達の気持ちにも気が付くことができました。これからもそんな子ども達の姿を大切に関わっていきます。



フリーのせいせい

やまおか
山岡

はっとこども園にあるゲームをいくつか紹介したいと思います。単純なものから、記憶力や相手の動きを読むゲームなど、いろいろなものがあります。ゲームを通して、社会性やコミュニケーション・人間関係なども育んでいます。ご家庭でも、毎日の就寝前や休日のちょっとした時間など、ご家族のふれ合いの時間の参考にして頂ければと思います。

デディーメモリー 2歳～

記憶ゲームのルールは、トランプの神経衰弱と同じです。順番を決め、最初のプレイヤーはカードを2枚めくります。もし、めくったカードが同じ絵であれば、そのカードは自分のものになり、さらに2枚のカードをめくります。これを、異なった2枚のカードをめくるまで続けます。※カードをめくったとき、クマに名前をつけると、子どもが絵を覚えやすくなり、語彙力の発達につながります。



さわっちゃだめよ 3歳～

危険カードをめくってしまった場合は持ち分なし。その場でめくった安全カードがあれば 全て裏返して元に戻します。危険カードは表向きのままにし、また次の子の番。8枚すべての危険カードが表向きになった時点でゲーム終了です。一番多く安全カードと笑顔カードを集めた人の勝ち。4歳～となっていますが、神経衰弱よりも簡単なので3歳くらいのお子様でもできるかと思います。安全カードは緑のマーク☺がついているので、視覚的にも分かりやすくなっています。



スピードカップ 4歳～

ルールは簡単。対戦相手よりも早くお題通りにカップを並べて「チン！」とベルをならすだけ。早くしようと焦れば焦るほど手元がおぼつかず、並べ間違えたり、カップを倒したりミスをすることも…。単純なルールだから説明も1分で終わって、すぐに誰とでも楽しめる家族みんなで楽しめるゲームです。

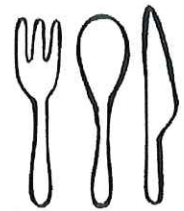


マンカラ 6歳～

マンカラの遊び方はとてもシンプルで、子どもでもすぐに覚えることができます。準備するアイテムは、ビー玉などの石と、石を入れていく穴が6個×2列並んだボードだけ。石を入れる穴が並んだボードの上で、自分の陣地の穴から石を早く無くした人が勝ちとなります。少し難しいですが、かもめ組が挑戦しています。



お台所の先生から



災害に備えて

なかい ふくい
中井 福井

9月1日は「防災の日」です。大きな地震や台風など、もしもの時に自分の命を守るためにどうしたらいいかを知っておくことはとても大切です。昨年には、南海トラフ地震が今後数年以内に発生する可能性が高まっていると気象庁が「巨大地震注意」を発表しました。園でも避難訓練を行ない、「地震の時は頭を守る」「先生の話をよく聞く」「落ち着いて行動する」ということを、子どもたちと一緒に確認していきたいと思います。

ご家庭でも避難場所や防災グッズの確認、家族での集合場所の確認など、この機会にお子さまと一緒に話ししていただけると安心につながります。大切な命を守るために、園とご家庭で協力しながら備えていきましょう。

また、生きていくために欠かせない食事を考えることも重要です。9月1日が防災の日のため、9月1日の給食は非常食を食べる経験をします。献立は《アルファ化米五目ごはん・ルヴァン・非常食バームクーヘン》です。災害が起きた場合、一般的に電気・ガス・水道などのライフラインの復旧や支援物資の到着までに約3日程度かかると言われています。その為、最低3日分の食事を用意しておく事が大切です。防災食品を用意するだけでなく、ライフラインが止まった状態でも調理できるように備えていれば、その場にある食材も安全に食べることが出来ます。その場合、調理に使う水にも限りがあるので、節水できるポリ袋調理法・レシピをご紹介します。基本の準備物は「カセットコンロ・鍋・耐熱ポリ袋」の3点です。

●お米の炊き方

- ・米…60g
- ・水…80ml
(米の1.3倍量)

① ポリ袋に米と水を入れて30分浸水させる

(米は研がなくて大丈夫です)

② 鍋に湯を沸かして、①を30分火にかけます

【ポイント】米の硬さを変えたい場合は、お好みで水の量を調節してみてください。(米の1.2~1.5倍量)

●サバカレーライス

- ・カレールウ…20g
- ・水…100ml
- ・ケチャップ…大さじ1
- ・サバ水煮缶…1缶

① 袋に材料をすべて入れます

② 鍋に湯を沸かして、①を30分火にかけます

【ポイント】にんじんやたまねぎなど、野菜をカットする余裕がある場合は、是非入れてみてください。

ポリ袋に食材を入れた後「空気を抜き、袋の口をしっかりと縛る」ことが重要です。ポリ袋をお皿の上に置けば、お皿を洗う水も節水出来ます。温かい食事が用意出来る上に、節水にも繋がるこの調理法は様々な料理を作ることができますので、まずは基本の3点セットを是非ご用意してみてください。





ほけんだより

看護師 ならき 榎木

まだまだ暑さ厳しいですが、朝、夕の心地よい風に、少し秋の気配を感じるようになりました。この時期は夏の疲れが出やすい時期でもあり、ゆっくりお風呂につかり、しっかり睡眠をとって元気に秋を過ごしていきましょう。

運動遊びの効果はたくさんあります

体力と運動能力がアップ

幼児期は神経機能の発達が著しくタイミングに合わせて動く、力の加減をコントロールするなど、運動調節する能力がとても向上する時期です。

健康な体を作る

幼児期の運動遊びは丈夫でバランスのとれた体作りに役立ちます。またこの時期の運動習慣は、大人になった時の運動習慣に大きく影響します。

意欲的な心をはぐくむ

遊びから得られる成功体験や「自分はできる」という自信は色々な物事への意欲を高めます。

社会性、協調性がアップ

ルールを守り、友達とコミュニケーションをとりながら遊ぶことで社会性や協調性が育まれます。

脳の発達を促す

すばやい身のこなしや状況判断・予測などが必要な全身運動は、脳の発達にとっても効果があると言われています。また、子どもたち自身で、遊びのルールを変化させたり、新しい遊びを生み出すことで豊かな想像力を育みます。

すこやかな睡眠に

日中に運動をすることで、ほどよく疲れて、よく眠ることができます。良い睡眠をとることで、記憶が整理され、また成長ホルモンが、たくさん分泌されます。



子どもの脳発達に重要な3要素



<10月の健診予定>

10月7日（火）：眼科健診

対象：（そら、かもめ）

13時30分～14時30分

ウェルネス体育あそび

体育講師：難波 奏矢

猛暑が続く中、なかなか戸外で体を動かして遊ぶ機会も少なくなってきました。サーキット運動でたくさん身体を動かし、心身ともに安定していけるよう、取り組んでいます。また、5歳児では、第3期の後半より運動会に向けた取り組みも行ないながら、体育あそびを実施しています。

第4期の取り組みとねらい

サーキット運動

○3歳児クラス

U形サーキット

- ・サーキット運動に興味・関心を持ち、ルールを理解し基本動作を身に付けていきます。
- ・複合動作①（～しながら～するという2つの動作を同時に行なう）を経験していきます。

○4歳児クラス

U形サーキット

- ・基本動作では動きの正確さ（素早さ、力強さ、バランスの良さ、連続性）を図ります。
- ・複合動作①（～しながら～する、という2つの動作を同時に行なう）を、安定して行なえるようにしていきます。

○5歳児クラス

U形サーキット

- ・複合動作②（～から～して～する、という3つの動作を同時に行なう）を、取り組みます。
- ・複合動作③（上肢は・・・しながら、下肢は・・・しながら・・・するというように、ひとつの動作に上肢と下肢を同時に行なう）を経験していきます。

ポイント指導

・3歳児クラス

- ・マット「でんぐりがえり」⇒マットに手を付き、お腹を見ながら前に転がります。
- ・跳び箱「開脚乗り」⇒腕支持で開脚をしながら台上に乗ります。
- ・鉄棒「足抜き回り」⇒鉄棒にぶらさがりながら手と手の間に足を通して回ります。

・4歳児クラス

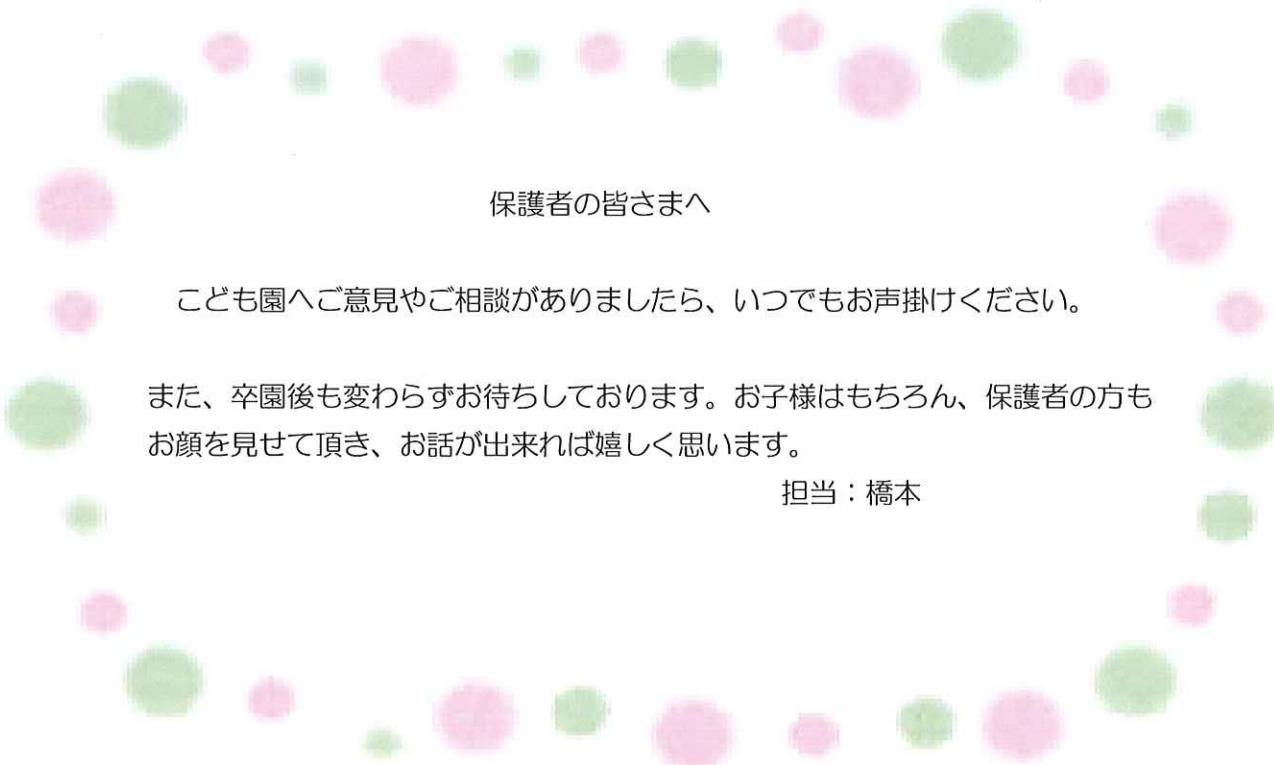
- ・マット「前回り」⇒まっすぐ回りながら、起き上がりの時に手をお尻の横に着かず起き上がります。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒助走から両足揃えてジャンプし、開脚で跳び越します。
- ・鉄棒「つばめ～前回り降り」⇒跳びつきから、ツバメの姿勢を作って前に回ります。

・5歳児クラス

・組体操

1人技・2人組・3人組・6人組の形を身につけます。

また、3人組や6人組などは、色々な場所を経験していき、お友だちの重さや力の強さなどを感じ、力の共有を行なっていきます。



保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方もお顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本